

消耗品・別売品のお買い求めについて

せんユニット・パッキン・弁・スプーンは消耗品です。(熱や蒸気にふれるためご使用にとまじり傷んでくる場合があります。) 1 年を目安にご確認ください。汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上交換してください。

- お買い上げの販売店
- タイガーお客様ご相談窓口 (下記「連絡先」参照)
- 消耗品・別売品のご購入サイト <https://www.tiger-shop.jp/>

消耗品・別売品の保有期間は製造打ち切り後 10 年です。

ご購入いただける消耗品・別売品

- せんユニット*
- パッキン
- 弁
- スプーン
- ポーチ
- タイガー真空断熱ボトル用洗浄剤 TAA-B100

* せんユニットは、ふた・せん・せんリング・内ふた・パッキン・弁つきです。
製品の色柄により異なります。

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.10・11 をご覧になりお調べください。それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。

①製品名 ②品番 (本体底面シールに表示)

③製品の状況 (できるだけ詳しく) ④購入日

また、製品に関するご質問などお気軽にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・修理のご相談 お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

有料でご案内させていただきます。

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ

TEL(06)6906-2121

受付時間 AM9:00~PM5:00 月曜日~金曜日 (祝日・弊社休業日を除きます)

消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-shop.jp/>



ホームページアドレス <https://www.tiger.jp/>

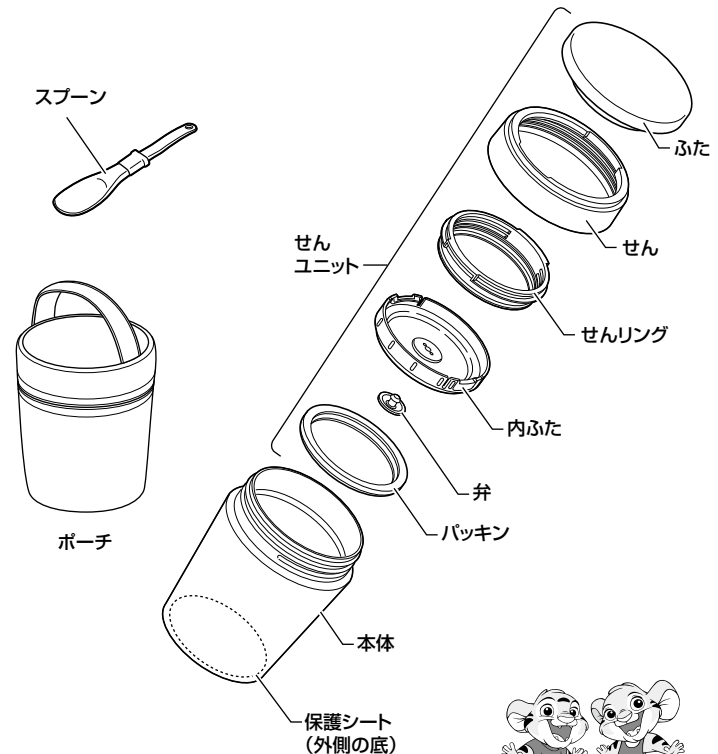
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

家庭用

ステンレスカップ

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

- ◆ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ◆ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

注意 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明



してはいけない「禁止」内容です。



実行しなければならない「指示」内容です。

警告



乳幼児の手の届くところには置かない。
また、いたずらに注意する。
やけどやけがなどのおそれ。



注意



熱い飲み物を飲むときは、本体を急に傾けないように注意して、
ゆっくりと飲む。
急に傾けると、飲み物が急激に出て、やけどなどのおそれ。



コンロやストーブなど、火気のそばには近づけない。
やけど・変形・変色の原因。



電子レンジで加熱しない。
火花が飛んで、けが・故障の原因。



せんユニットがあかなくなったとき、
本体・せんユニットをあたためない。
あたためることで本体の内圧を上げることになり、せんユニットが破損して飛散する可能性があります。
連絡先に記載のタイガーお客様ご相談窓口へご相談ください。

本体に貼ってあるご注意に関するシールと底のシールは、はがさないで

注意



必ず実施

飲食物は、できるだけ早く(6時間以内)食べきる。
使用後すぐにお手入れを行い、よく乾燥させる。
本体の内圧が上がり、せんユニットがあかなくなったり、
内容物が吹き出ることがあるため、以下のこともお守りください。
・生ものなど腐敗しやすいものは入れない。
・ドライアイス・炭酸飲料は入れない。
・乳製品を含む飲食物や冷製スープなどは、腐敗を防ぐため、
一度加熱調理する。

腐敗、変質などによりガスが発生し、せんユニットが破損して飛散する可能性があります。
外出時など充分なお手入れができないときでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。
カビの発生やサビや穴があくなど故障の原因や腐敗・変質・サビのおそれ。



必ず実施

せんユニットは、確実に閉まっていることを確認する。
内容物がもれて、やけどやものを汚す原因。



禁止

傾けた状態や顔などを近づけた状態で開けない。
熱いものを入れた場合、本体の内圧が上がり、内容物が急激に出たり、飛散してやけどなどのおそれ。



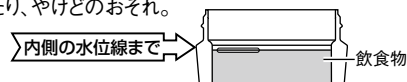
禁止

保温性能が低下したときは使用しない。
熱いものを入れると本体が熱くなり、やけどなどのおそれ。



必ず実施

飲食物の量は、図の位置までにする。
入れすぎると、もれたり、あふれたり、やけどのおそれ。



禁止

肩・飲み口部分にヤカンなどの注ぐ容器を
あてない。
転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



禁止

ポーチを振りまわさない。
人や物に当たって、けがのおそれ。



禁止

ポーチは濡れたまま使わない。
衣類などに色移りするおそれ。

⚠ 注意

禁止 自動車走行中は使わない。
やけど・車内や衣服を汚す原因。(また運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。)

禁止 飲食物の保温・保冷以外に使わない。

禁止 倒れたり、落したり、ぶつけたりする等の強い衝撃を与えない。
破損・保温(保冷)効果の低下・サビ・塗装はがれ・内容物がもれるおそれ。

禁止 分解・修理はしない。
故障や事故の原因。

禁止 冷凍庫に入れない。
内容物がもれたり、破損のおそれ。

禁止 かばんや袋に入れたまま放置しない。
周囲の環境(湿度・塩分)などにより、サビ・においの原因。

禁止 本体外側が濡れている状態でポーチやかばんなどに入れない。
サビ・におい・汚れの原因。

禁止 塩素系漂白剤は使わない。
サビ・塗装はがれ・穴があく原因。
タイガー真空断熱ボトル用洗浄剤(別売品)をおすすめします。

禁止 本体の柄やシールを、つめやかたいもので引っかいたり、こすったりしない。
はがれる原因。

禁止 本体外側の底に貼ってある保護シートは、絶対にはがさない。
はがすと、保温(保冷)効果が低下するおそれ。

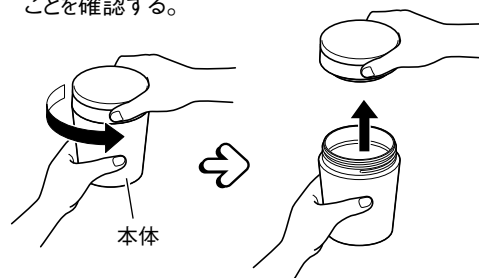
必ず実施 かばんなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、
本体を立てて入れる。
横にするともれるおそれ。

飲食物の色が内ふたに付着する場合がありますが、性能や安全性に支障はありません。

1 センユニットをはずす。

はじめて使うとき

- 「はじめて使うとき」を参照してお手入れする。→ P.7
- センユニットにせんリング・内ふた・弁・パッキンがついていることを確認する。

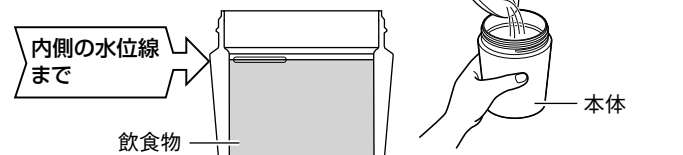


2 保温(保冷)効果を高めたいときは、少量の熱湯(冷水)を入れ、1~2分予熱(予冷)する。

- 予熱(予冷)後は、お湯(水)をすてる。

3 熱い(冷たい)飲食物を入れる。

- 飲食物は、入れすぎないように図の位置までにする。



- 4** 本体を立てた状態にしてせんユニットを
閉める。

- せんユニットがまわらなくなる位置まで、
確実に閉める。



- 5** 本体とスプーンをポーチに入れ、ファスナーをしめる。
ぬれている状態や、上下を逆にして入れない。



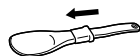
- 6** ポーチから本体とスプーンを取りだして、せんユニットを
はずして飲食する。

スプーンの使いかた

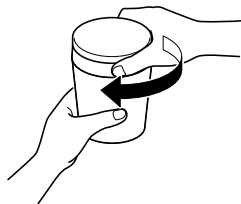
①開く



②柄を固定する



- 7** 飲食し終わったら、本体を立てた
状態にしてせんユニットを閉め、
ふたをしめる。
せんとふたを確実に閉める。



ご注意

- 使用後すぐにお手入れをする。

- 8** ポーチに入れて、ファスナーをしめる。
ぬれている状態や、上下を逆にして入れない。

ご注意

- かばんなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、
本体を立てて入れる。横にすると、もれるおそれ。



ポーチに関するご注意

- 過度に重いものや先端の尖ったものを入れたり、無理な詰め込み方をしたりしない。
破損の原因。
- 水や汗、摩擦、直射日光等により、濃色の素材は特に色落ちや色移行する場合がありますので、注意する。
- 開閉の際は、収納物の落下に注意する。
- ポーチに入れて持ち運ぶときは必ずポーチのファスナーをしめておく。本体が落下し、破損するおそれ。
- 洗濯機、衣類乾燥機は使用しない。縮むおそれ。
- 洗濯は 40 度の液温（水温）を限度とし、もみ洗いせず優しく押し洗い・押しすすぎをする。
- 蛍光増白剤の入っている洗剤、漂白剤は使用しない。
- 単独で洗濯する。色移りのおそれ。
- 吊り干しする。
- アイロンは使用しない。

お手入れのしかた

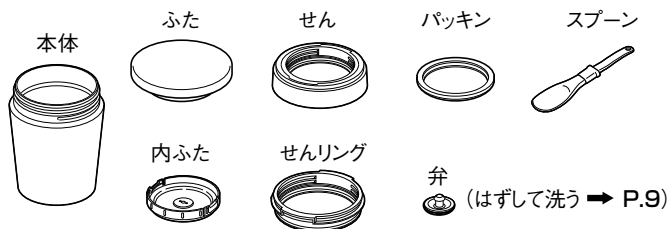
はじめて使うとき

材料特有のにおいがする場合は、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 本体に熱湯を入れ、せんユニットを確実に閉める。➡ P.4・5
- ② 本体を持って、内側を十分にすすぐ動作を数回くりかえす。(強い振動は加えない。熱湯が吹き出しやけどのおそれ。)
- ③ お湯をすて、各部のお手入れをする。➡ 下記



- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。
- ◆においを防ぐために、こまめにお手入れする。



- ① 洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。
- ② 乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。

パッキンににおいがついたとき

内容物によっては、そのにおいがパッキンに付着することがあります。その場合、取りはずしたパッキンを30分程度煮沸すると、においが少なくなりますが、それでも気になる場合は内容物ごとにパッキンもしくは、せんユニットをお買い求めください。

➡ 裏表紙

(例：みそ汁用のせんユニットとカレー用のせんユニットを使い分ける)

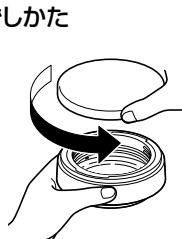
お手入れのしかた

ご注意

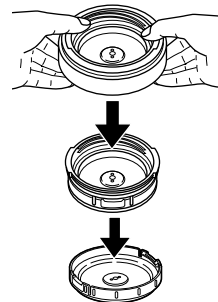
- 本体およびせんユニットをつけおき洗いはしない。
- 本体を流し洗った後は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。ふき取らないと「水滴」の跡が残ったり、サビ・他のものを汚す原因。
- シンナー類・クレンザー・塩素系漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- パッキン類以外は食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。
- せんリング・せん・内ふた・パッキン・弁は必ず取りつける。➡ P.8・9
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させる。

内ふたのはずしかた・つけたか

■はずしかた

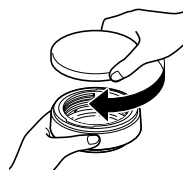
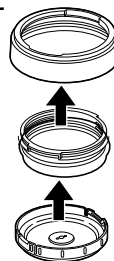


せんからふたを
反時計まわりにまわしてはずす。



せんリング・内ふたを押してはずす。

■つけたか



せんにはふたをかぶせ、
時計まわりにまわして固定する。

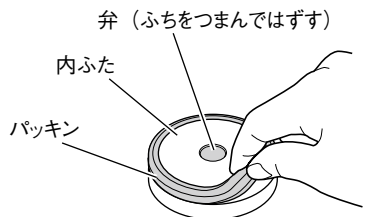
内ふたをせんリングの底から押し込み、
その後せんに取りつける。
「カチッ」と音がして内ふた・せんリングが
固定されていることを確認する。

パッキンと弁のはずしかた・つけかた

ご注意

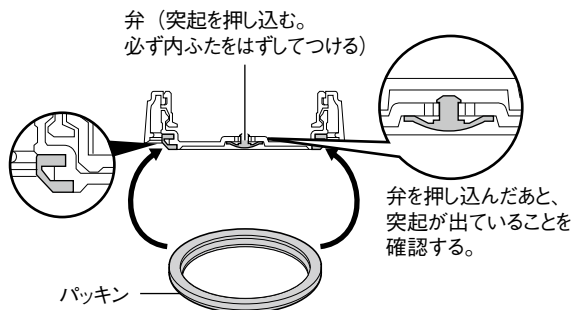
- パッキンと弁の取り付け位置や方向をまちがえないようにする。
内容物がもれるおそれ。

■はずしかた



パッキンをつまんでゆっくりはずす。

■つけかた



パッキンの取り付け位置、
方向を確認して奥まできっちりめ込む。

こんなとき

飲食物がもれる。

ご確認くださいこと

▶ パッキン・弁がついていますか。

直しかた

▶ 確実にセットする。➡ P.8・9

▶ せん・内ふた・パッキン・弁が
確実にセットされていますか。

▶ 確実にセットする。➡ P.5・8・9

▶ せん・内ふた・パッキン・弁が
破損していませんか。

▶ 破損しているときは、お買い求めの
上交換してください。➡ 裏表紙

▶ パッキン・弁の取り付け位置、
方向をまちがえていませんか。

▶ 確実にセットする。➡ P.9

▶ 飲食物を入れすぎていませんか。

▶ 入れすぎないようにする。
➡ P.2・4

▶ パッキン・弁に飲食物（固形
物）がついていませんか。

▶ お手入れする。➡ P.7

▶ 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸していませんか。
（パッキンをのぞく）➡ P.8

保温（保冷）が
効いていない。

▶ 落したり、強い衝撃を与えていませんか。➡ P.3

▶ お手入れの際、本体の内側を強く押したり、金属たわし等を使用し
ていませんか。➡ P.8

▶ 飲食物の量が少なくありませんか。少ないと、十分な保温（保冷）
効果が得られない場合があります。

▶ 飲食物を充分加熱していない場合は十分な保温効果が得られない
場合があります。

▶ 寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、
十分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。

こんなとき

本体内側、せんやパッキン、弁から異臭がする。

ご確認くださいこと

▶ はじめて使うときは、材料特有のにおいがする場合があります。

▶ 汚れが付着していたり、飲食物を長時間入れたままにしていますか。

直しかた

▶ 「はじめて使うとき」を参照してお手入れする。➡ P.7

▶ お手入れをする。➡ P.7・12

せんユニットが開かない。

▶ 本体に飲食物を入れ長期間放置していませんか。

▶ 熱い飲み物を入れたため、圧力が上がっていませんか。

▶ 飲食物の腐敗によりガスが発生し、本体内部の内圧が上がっている危険性がありますので、連絡先に記載のタイガーお客様相談窓口へご相談ください。

▶ ふたを取り中央部の穴に、つま楊枝等、弁がはずつかないものを差し込み、圧力を逃がす。



▶ 本体を振ると「カシャカシャ」と音がする

▶ 保温(保冷)効力を高めるために、本体内部に入れている金属箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。

▶ プラスチック部分に線状や波状の箇所がある

▶ 樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。

本体内側に汚れが目立ってきたときは…

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」の場合

汚れは水の中に含まれているミネラル成分(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)によるものです。これらの汚れには、スーパーや薬局で販売されているクエン酸のご使用をお勧めします。

- ① クエン酸(約 10g)をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
- ② 2 ～ 3 時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で充分にすすぐ。
- ③ 充分に乾燥させる。

飲食物の汚れの場合

タイガー真空断熱ボトル用洗浄剤(別売品)のご使用をお勧めします。

仕様

サイズ	0.25 タイプ
実容量	0.27L
水位線容量	0.25L
保温効力 *1	49 度以上(6 時間)
保冷効力 *1	13 度以下(6 時間)
外形寸法 *1、*2	幅 9.0× 奥行 9.0× 高さ 10.5cm
質量 *2、*3	0.30kg

*1 ポーチを含まない数値です。

*2 おおよその数値です。

*3 ポーチを含む数値です。

※保温効力とは、室温20度 ±2度において製品に熱湯を満し、縦置きにした状態で湯温が95度 ±1度のときから6時間放置した場合におけるその湯の温度です。

※保冷効力とは、室温20度 ±2度において製品に冷水を満し、縦置きにした状態で水温が4度 ±1度のときから6時間放置した場合におけるその水の温度です。

※実容量とは、製品付属のせんユニットをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「水位線容量」ではありません。